

# 令和8年度 第1回 大阪市立泉尾北小学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立泉尾北小学校  
 校長名 岸上 智弘

日時	令和8年5月26日（火）18:30～19:15	
場所	大阪市立泉尾北小学校 多目的室	
出席者	委員など	8名
	校園	2名
	区役所	1名
議題	(1) 委員長選出 (2) 令和8年度「運営に関する計画」(期初)について (3) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○互選により委員長が決定された。  (2) ○「運営に関する計画」について学校より説明し、承認された。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈健やかな体の育成に向けた具体的な取り組みについて〉                      委員からのご質問:「健やかな体の育成」について、具体的にどのような取り組みを考えているか。                      学校側の回答:子ども達が運動好きになるきっかけづくりとして、今年度も「夢授業」の実施を決定している。オリンピックやプロスポーツ選手を本校に招聘し、一流の技術や精神に直接触れる機会を設ける予定。</li> <li>・〈授業や校務における生成AI・ICTツールの活用状況について〉                      委員からのご質問:AIを授業や校務に取り入れていると伺ったが、詳細を知りたい。                      学校側の回答:グラフィックデザインツールである「Canva (キャンバ)」を用いたプレゼンテーションスライドの作成などに着手している。一方で、児童の安全な利用やセキュリティの観点から、一定の利用制限がかかっており、現状では「まだまだ使い勝手が悪い(改善の余地がある)」という課題も抱えている。今後もルールを遵守しつつ、より効果的で実用的な活用方法を研究・検証していく。</li> <li>・〈学年ごとの教科の成績(平均点)のばらつきとその要因について〉                      委員からのご質問:学年によって教科の成績(平均点)にばらつきが見られるが、どのような理由があるか。                      学校側の回答:学年や教科による平均点のばらつきについては、主として「各学年の児童の特性(集団としての強みや課題)」や、「単元ごと</li> </ul>

		<p>の難易度・習得状況の差」が影響していると考えている。つまずきが見られる部分への補習や、個に応じた指導法の工夫、児童の特性に合わせた授業改善を行うことで、学力の一層の定着と平準化を図っていく。</p>
協議資料	<p>○令和8年度 「運営に関する計画」 (期初)</p> <p>○次第</p>	
備考	<p>傍聴者[ 0 ]名</p>	